

■片倉兼太郎(初代)  
かたくらかねたろう  
北斎没・・・1849＝

製糸業者。さまざまな先駆的な活動で、明治期の製糸業の王者となり、片倉財閥を創始した。

信濃国諏訪郡三沢村(長野県岡谷市)で、里正の家柄の豪農片倉市助の長男に生まれる。

ペリー来航・1853＝4歳：

五ヶ国条約・1858＝9歳：

桜田門外変・1860＝11歳：

大政奉還・・・1867＝18歳：  
明治維新・・・1868＝19歳：

隣村の郷儒浜雪堂に入門，

東京で巻菱潭に書道を学ぶ。東京遊学数か月で帰郷し，

明治6年政変 1873＝24歳：\_弟とともに，自宅の庭先で坐操十人取を始める。

三つの反乱・1876＝27歳：\_家督を継ぎ，伝来の農業をやめて，

大久保暗殺・1878＝29歳：\*天竜河畔に，機械製糸32釜の垣外製糸所と，製糸輸出版売のため(深沢社)を創設。  
琉球処分・・・1879＝30歳：\_同業者と共に共同販売機関(開明社)を，

明治14年政変1881＝32歳：  
\_ついで，輸出生糸の品質統一のため共同再操場を設置。

内閣発足・・・1885＝36歳：

帝国憲法発布1889＝40歳：  
帝国議会始・1890＝41歳：

\_松本製糸所を設置，模範工場たらしめ，

日清戦争始・1894＝45歳：\_川岸村に富岡製糸所を凌駕する360釜の製糸所を設立，三全社と称する。  
日清戦争終・1895＝46歳：\*協力して来た兄弟一族で片倉組を設立，組長となる。釜数688を数え，製糸業界第1位と称された。  
白馬会・・・1896＝47歳：\_農林事業を開始し，北海道・台湾にも進出，

日比谷公園・1903＝54歳：

日露戦争始・1904＝55歳：\_日露戦争当時の朝鮮平壤で住宅地経営をはじめ，

日露戦争終・1905＝56歳：

満鉄発足・・・1906＝57歳：\_これらを統轄する片倉合名会社を設立，

アヲキ創刊・1908＝59歳：\_朝鮮各地で土地・林野を買収，殖産事業を進めるなど，着々と生産の集積・集中を進め，

大逆事件判決1911＝62歳：明治末年には，\*傘下工場15か所，年産額2万余捆で国産の約15分の1を占めたという。

明治天皇没・1912＝63歳：

民本主義・・・1916＝67歳：\*引退し，  
ロシア革命・1917＝68歳：\_没した。